



空から見た外旭川地区(中央が卸売市場)

市長コラム

日っ初っ心

秋田市長 ● 穂積 志(もとむ)

新年度予算への思い

吹く風と光の強さに春を感じ、空を見渡すと白鳥の群れがV字型の隊列をなして北の方向に飛んでいきました。弥生3月、季節は自然に忠実にめぐってきますが、市役所のカレンダーは、新年度の予算案を市議会に提出し審議いただく季節となります。

予算は市民生活全般に直結するため広範多岐にわたりますが、今号では、私がどう思うかで予算編成にあたったか、力を込めた2点についてお話しします。「守り」と「攻め」両面を見据えた視点とも言えるかと思えます。

一つは、昨今頻発する災害への備えについてです。昨年は本市も2度にわたり記録的な豪雨に見舞われ、元日には能登半島地震もありました。日本は常に災害と隣り合わせであることを前提に考えていく必要があります。被災者の生活再建のための「地域支え合いセンター」では、支援が必要な世帯への戸別訪問に加え、見守りが必要な一人暮らしの高齢世帯に対しさらに手厚く支援します。またセ

ンターの運営する地域サロンの情報提供や個別相談なども拡充させたいと考えています。ハード面では、古川流域の治水対策のほか、太平洋、旭川、草生津川などにおける県の改修対策にあわせ内水氾濫対策として、雨水幹線、排水ポンプ、排水樋門などの整備に取り組むため、約57億円を予算計上いたしました。

このたびの能登半島地震では、冬期間の避難所運営や1・5次、2次避難の課題も浮き彫りになっています。ストーブや発電機、毛布、乳幼児・女性に配慮した備蓄、給水車の増車なども急務です。こうした点も踏まえ、昨年の豪雨災害への対応も十分に検証しながら、すぐできることはすぐに着手し、課題によっては中長期に整理し、来年度策定予定の地域防災計画に盛り込んでいきます。

二つ目は、人口減少下にあっても持続可能な社会基盤の構築と、交流人口の拡大による新しい活力や魅力づくりに向けた、官民連携による外旭川地区のまちづくり

です。「御所野にあるショッピングセンターが外旭川にもできるんでしよう？」とよく聞かれますが、「それとは違うものですよ」と答えています。例えば、東京都江東区の豊洲市場の隣に「豊洲 千客万来」という食と温泉を楽しめる施設。あるいは、北海道北広島市のエスコンフィールドに付随する商業・宿泊施設など、交流・連携があつてこそ、相乗効果を発揮し付加価値が生み出されると思います。その先に見えてくるのが私の言う「未来が見えるまちづくり」と考えています。多くの地元企業も参加の意向です。外旭川地区は、市場、スタジアム、ホテル、健康施設、発酵をテーマとするミュージアム、従来とは違う商業施設などの交流・連携のモデル地区として最適だと捉えています。

まもなく甲子園で選抜高校野球も始まります。秋田市政も同じように「守り」と「攻め」両面に全力投球していきます。

◆市長の動向などは、市ホームページでお伝えしています。 <https://www.city.akita.lg.jp>



支援制度一覧



昨年の豪雨災害により被害に遭われたかたの生活再建に向けたご相談は…

秋田市地域支え合いセンターへ!

こんなことで

お困りではありませんか?

「住まわりのこと…」

「生活のこと…」

「体調のこと…」

「その他さまざまな悩みごと…」



困りごとを伺います

◆ 戸別訪問

被害に遭われたかたがたのお宅を、生活相談員が訪問し、困りごとや生活状況についてお話を伺います。



◆ お茶つご会

被害に遭った地域で「お茶つご会」を開催します。集まったかたたちで、困りごとや最近の出来事についてお話ししましょう。



秋田市地域支え合いセンターでは、市をはじめとするさまざまな機関と協力しながら、一緒に解決をめざします。困りごとや不安なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

問 ☎ (0805)50033・FAX (0662)88901

9月豪雨の罹災証明書・被害証明書の申請期限は令和6年3月19日(火)まで
(災害発生から6か月)

まだ申請がお済みでないかたは、お早めに手続きをお願いします。

【申請窓口】

罹災証明書：市役所2階資産税課
問 ☎ (888)54800、54779

被害証明書：市役所3階防災安全対策課
問 ☎ (888)54334

* 郵送でも受け付けています。申請方法など詳しくはお問い合わせください。

7月豪雨により被災されたかたの住宅ローンなどの免除・減額

昨年7月の豪雨により影響を受けた個人や個人事業主のかたは、自然災害による被災者の債務整理に関するガイドラインにより、住宅ローンなどの免除・減額を申し出ることができま。詳しくはローン借り入れ先の金融機関などにお問い合わせください。

* 制度の詳細は同ガイドラインのホームページにも掲載されています。

問 ▶ 秋田財務事務所理財課

☎ (862)4193

「防災ネットあきた」にご登録ください!

「災害情報」「避難情報」などが配信されます!



災害が発生する恐れがある場合は、事前の情報収集と迅速な避難が大切です。

「防災ネットあきた」は、秋田市の災害情報(大雨、竜巻、地震、津波、土砂崩れなど)や、避難指示などの避難情報が、スマートフォンやパソコンなどにEメールで配信されるシステムです。

下記のコードまたは市ホームページページからご登録ください。



防災ネットあきた

◆ 広報ID番号 1009827

問 ▶ 防災安全対策課

☎ (888)54334

「防災ネットあきた」は、秋田市以外のかたも登録できます。メールでのやりとりになれなかつたや、スマートフォン・パソコンがないかたでも、県外に離れてお住まいのご家族が登録し、情報を伝えることもできますので、ぜひご利用ください。